

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	5. 奨学資金補助事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	2. 事務局費	担当所属	教育総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	4,794	実施計画	第3章	心豊かな人づくり、まちづくり	-
							基本施策6	学力向上の推進	-
									-
							施策2	経済面での学習支援を行います	-
								平成28年度	-
								平成29年度	-
								平成30年度	-
								平成31年度	-
								平成32年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		5,600

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									0
本年度当初査定額									5,600

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・ホームページ、広報紙、学校への通知等による奨学金制度の周知を図ります。</p> <p>・奨学金交付申請に係る内容の審査を行い、交付決定者に対して在学状況等を確認した上で奨学金の額を確定し、奨学資金を支給します。</p>	<p>(事業の目的) 経済的な理由により高等学校等に修学することが困難な方に対し、その経済的負担の軽減を図り、教育の振興を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 交付対象者に授業料以外にかかる教育費の負担を軽減することで修学を支援します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 平成27年度の補助金交付要綱の見直しに合わせ、従前の交付基準を維持しながら県の補助制度である高等学校等奨学のための給付金との調整を図り、県の交付基準に該当する場合は、その差額を支給する制度としました。このため、県の補助金額との調整が必要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 県の交付金との差額を支給しているため、本年度も県の支給額との調整を図ります。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	5,600	5,600	0

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	0	5,600	0	5,600